

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
東芝デバイス&ストレージ 株式会社	代表取締役社長	福地 浩志	東京都	製造業	https://toshiba.semicon-storage.com/jp/corporate/about.html

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	ロジ・イノベーション活動として、荷主である「東芝デバイス&ストレージ」と物流子会社の「東芝ロジスティクス」と協力して効率化、ドライバ負担軽減施策について取り組めます。
2	A ③	パレット等活用	BOXパレット、スリーブ、折り畳みコンテナ、通い箱など様々な梱包を活用し、トラックの荷役・積載効率の改善に努めます。
3	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	出荷指示を事前に提供することで倉庫荷役作業負荷の平準化し、トラックの荷待時間削減に努めます。
4	A ⑫	混雑時を避けた配送	自社倉庫間輸送をオフピーク時に設定することによる渋滞回避でドライバーの負荷軽減に努めます。
5	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	国際輸送ではあるが、ハードディスクの輸送を航空輸送から海上輸送に切り替えることで環境負荷軽減を目指します。
6	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、積雪などの異常気象による交通状況を鑑みて顧客へ納期調整を依頼しドライバーの安全を最優先します。

PR欄

世界を変える原動力となるのは、いつも私たちの半導体・ストレージであり続けたい。
東芝デバイス&ストレージは、お客様とともに未来への歩みを加速させるため、先駆者としての技術と想いを乗せた製品を提供し、いつの時代にも選ばれる企業を目指します。